

## 緑資源幹線林道「用瀬・三朝区間」開通

11月9日(水)、緑資源幹線林道若桜・江府線の用瀬・三朝区間が開通しました。事業着手から開通まで21年を要したこの林道は、鳥取市用瀬町地域と東伯郡三朝町を結び産業の振興と交流の基盤となることが期待されています。この日は事業主体である独立行政法人緑資源機構をはじめ、鳥取市や三朝町の住民、関係者などの出席のもとに開通式が河原町北村地内で行われ、テープカットや記念碑の除幕を行い、念願の大規模林道の開通を祝いました。



市立中央図書館

## 日本酒の魅力をもっと語り合いました

10月29日(土)、中央図書館で「日本酒の魅力、地酒の魅力」と題したシンポジウムが開催されました。これは、中央図書館と鳥取大学附属図書館および鳥取環境大学情報メディアセンターとの相互協力に関する協定締結を記念して開催されたもので、鳥取酒造組合に加盟する県東部の蔵元から5人の代表者が出席。醸造学に造詣の深い鳥取大学附属図書館長・和泉好計教授をコーディネーターに、60人を超える参加者の前で酒造りにかける情熱を語り合いました。



気高町体育館

## 弁護士<sup>みせけん</sup>の三瀬頭さんが人権について講演

11月5日(土)、気高町体育館で、弁護士の三瀬頭さんを講師に迎え人権・同和問題研究集会在開催されました。「弁護士生活笑百貨～笑顔で語る人権」と題したユーモアたっぷりの講演に、観客は身を乗り出して聴き入っていました。また「これからの？男！女！ひと！人！人！」と題した宝木校区同和推進協議会有志による人権劇では、ありふれた生活の中にある男と女の役割についての?(はてな)が面白おかしく演じられ、観客は自分の家庭を振り返るよいきっかけになったようです。



国府町中央公民館

## 多彩な芸能に拍手かっさい 「国府町公民館芸能発表会」

10月30日(日)、国府町中央公民館で「第1回鳥取市国府町公民館芸能発表会」を開催しました。これは、各地区公民館で活動しているグループの日ごろの成果を広く知ってもらおうと、今回初めて企画したものです。当日は、「因幡万葉おんな太鼓」など25のグループが参加し、歌や踊り、劇などを次々と披露。観客は、多彩な芸能の共演に拍手かっさいしながら発表会を楽しみました。



青谷町農林漁業者トレーニングセンター

## 飛ぶか、親子のきずな 「おやじの紙飛行機青谷小学校大会」

11月6日(日)、青谷町農林漁業者トレーニングセンターで「おやじの紙飛行機青谷小学校大会」が開催され、青谷小の児童や保護者、教職員が参加しました。一緒に紙飛行機を作って飛ばすことで親子のきずなを深めようと企画されたこの大会。色とりどりの紙飛行機が飛び交う中、今年1月から練習を重ねてきたという参加者は、どこまで飛ばせるかを競っていました。

